note株式会社
2026年4月22日

物語投稿サイト TALES
サービス開始1年で、公開作品数が2万4000超
書籍化・朗読劇・アニメ原作化など、作品が届くかたちも広がる

note株式会社とTales ＆ Co.株式会社が共同運営する物語投稿サイト TALES（テイルズ）は、4月22日にサービス開始から1周年を迎えました。公開作品数は2万4000を超え、投稿作品の書籍化や朗読劇が実現するなど、物語が読者に届くかたちも広がっています。

TALES　https://tales.note.com/

また、この1年で投稿された作品は書籍化や朗読劇といった展開が始まっており、漫画原作・アニメ原作・児童文学の分野でもメディア化に向けた取り組みが進んでいます。出版社・映像制作会社・声優事務所など多様なパートナーとともに1年間で9つのコンテストを開催し、累計1万4000作品以上の応募が寄せられています。今後もクリエイターの作品がより多くの読者のもとに届くよう、パートナーとの協業やコンテストの開催を広げていきます。

あらゆる物語が生まれる場所をつくる

2025年の紙の出版市場は50年ぶりに1兆円を割り込む一方（*）、ウェブ発の物語はドラマ・マンガ・映画の原作としても存在感を増し、物語が読者に届く手段やチャネルは広がり続けています。　*出版科学研究所（2026年1月26日発表）https://shuppankagaku.com/wp/wp-content/uploads/2026/01/ニュースリリース2601.pdf

TALESは2025年4月、こうした変化のなかで誕生しました。ジャンルを問わずあらゆる物語が集まり、そこから書籍・映像・マンガ・舞台と多彩なかたちで読者に届けられる場をめざして、サービス名も「小説投稿サイト」ではなく「物語投稿サイト」としています。特定のジャンルに

色がつかない場所として設計されたTALESで、この1年にどのような物語が生まれたのかをご紹介します。

この1年のあゆみ

TALESの公開作品数は、サービス開始から1年で2万4000件を超えました。エピソード数は約25万話に達しています（2026年4月14日時点）。もっとも投稿が多いジャンルは「仕事・人間ドラマ」ですが、そのほか「SF」「ホラー」「ミステリー」「青春」「ロマンス」といった幅広いジャンルでも活発な投稿が見られ、「異世界ファンタジー」「現代ファンタジー」では本格的な連載も数多く生まれています。

2025年9月にはiPhone・Android対応のスマホアプリの提供を開始し、スマホだけで執筆から投稿まで完結できる環境を実現しました。2026年3月には創作を支援する「AIアシスタント」に誤字・表記揺れを検出する機能を追加。さらに、SmartNewsやグノシーでのTALES作品の外部配信によって、クリエイターの作品を読者に届ける導線が増加しています。

1周年を記念して開催したオンライントークイベントの模様を、レポート記事でくわしくご紹介しています。https://note.com/tales_story_/n/n3c545a3773ac

さまざまなメディアで物語が展開

TALESは、クリエイターの作品をさまざまなかたちで読者に届けています。

1. 書籍化
noteと共同開催した「創作大賞2025」には全部門で約7万作品の応募があり、TALESからも22作品がメディア賞の受賞・入選を果たしました。そのうち、お仕事小説部門に入選した秋田柴子さん『栗は月色、こがね色 和菓子処長月堂』が朝日新聞出版より2026年4月7日に発売。TALESに投稿された作品から生まれた初の書籍です。メディア賞を受賞した6作品を含め、今後も続々と刊行が予定されています。
https://note.jp/n/n61390cc48cf0

また、TALESオリジナルのイラスト企画「イラストからはじまるショートストーリー」では、3か月連続でコンテストを開催し合計1006作品の応募がありました。入賞9作品を収録した短編集

『イラストからはじまるショートストーリーズ』（表紙イラスト：左さん）を制作し、文学フリマ東京41で頒布。現在もECサイト（https://www.melonbooks.co.jp/detail/detail.php?product_id=3398956）で販売中です。

2. 朗読劇
声優・岡本信彦さんを最終審査員に迎え、声優事務所ラクーンドッグとの共同で朗読劇コンテストを開催し、686作品の応募がありました。受賞作のyukariさん『涙館（なみだかん）へようこそ』を原案にTALESが台本を制作。『Re:ゼロから始める異世界生活』の著者・長月達平さんによる書き下ろし作品との二本立てで、2026年5月24日（日）にnote placeで上演されます。
https://note.com/tales_story_/n/na9f719e6d19d

3. 漫画原作
講談社の月刊少年マガジン・女性コミック編集部との漫画原作コンテストには1852作品の応募がありました。集英社のデジタルマーガレットとの漫画原作コンテストも現在開催中です。

4. アニメ原作
エボラニ株式会社との共催で、ショートアニメ原作コンテストを開催しました。受賞作はアニメとして制作されます。

5. 児童文学
ポプラ社との共催で、児童文学作家・角野栄子さんの名を冠した「第2回 角野栄子もっとあたらしい童話大賞」を開催しました。最終選考に残った12作品のうち5作品がTALESからの投稿で、駒井かやさんの『まほちゃんと、ふゆの小さなまほうつかい』が奨励賞を受賞しています。

クリエイターの声

創作大賞2025でメディア賞を受賞した方から、TALESについてコメントをいただいています。

高津ナジミさん｜『レンタルマイセルフ』『毒の声 ～法中毒学者 家達ルイの事件簿～』／創作大賞2025 エンタメ原作部門・ミステリー小説部門 メディア賞受賞
https://tales.note.com/723_takatsu/wvrkel84hogw6,
https://tales.note.com/723_takatsu/wr6bnzex512b4/

TALESは操作が簡単！それが何よりも良いです！ ルビを振るのも簡単ですし、章を分けて投稿・編集ができるので、応募期間中に作品を編集したくなったときサクッと操作できて便利でした。 あとは作品にキャッチコピーを付けられるのも、読者の方をひきこむきっかけになって良いなと思っています！（タイトルにすべてを詰め込まなくてもよくなるので！）

祇光瞭咲さん｜『Memento Furor -聖バシリオ精神病棟慰問日誌-』／創作大賞2025 ホラー小説部門 メディア賞受賞
https://tales.note.com/par_rik/wb0meoywylbv0/

長編小説の公開に非常に便利でした。わたしはPCから利用しているのですが、エディターの操作性がわかりやすいです。また、自動で目次が作成されるので、管理や閲覧もらくらくでした。レビュー機能もあるので、投稿した話ごとのコメントだけでなく、作品全体へのレビューや感想をいただけたことが、とても励みになりました！ 個人的にTALESの中で一番気に入っているのは、SNSなどでURLを共有した際、そのリンクから作品にアクセスした人数を教えてもらえる

機能です。外部から作品を訪れてくれた人数がわかると、もっと人を呼び込めるよう頑張るぞ！と気合が入ります。

TALES編集長 萩原猛 コメント

TALESは本日、サービス開始から1年を迎えました。

ジャンルを問わず、クリエイターのみなさまが「書きたい」と思った物語がここに集まっている。その事実が、なによりうれしいです。TALESは、書く人、読む人、そして届ける人が出会う「物語のゼロ地点」としてつくりました。すでに商業化の展開も始まっているのは、多くのパートナーのみなさまとご一緒できたからこそ実現したものです。心より感謝しています。

作家のみなさまへ。書きたいと思う衝動そのものが、もっとも尊い創作の種だと私たちは信じています。TALESはまだ1歳です。ここから、もっとたくさんの物語が世界へ、未来へと羽ばたいていきます。一緒に、その続きを紡いでいってください。

今後の展開

- 集英社デジタルマーガレット編集部との漫画原作コンテスト（https://note.com/tales_story_/n/na0f396b6727e）を開催中：応募期間は4月26日まで
- 日本最大級の創作コンテスト「創作大賞2026」（https://note.com/creative-award）を開催中：応募期間は7月8日まで
- LINEマンガとの「ウェブトゥーン原作大賞」（https://note.com/tales_story_/n/n19c1a82cb335）を開催中：応募期間は10月31日まで
- 文学フリマ東京42（https://bunfree.net/event/tokyo42/）にTALESブースを出展予定：5月4日
- TALES×ラクーンドッグ 朗読劇イベント（https://note.com/tales_story_/n/na9f719e6d19d）を開催：5月24日

TALES

クリエイターの可能性を広げ、メディアの壁も言語の壁も突破するようなエンターテインメント作品を送り出す物語投稿サイトです。note株式会社とnoteの完全子会社であるTales & Co.株式会社で共同運営しています。　https://tales.note.com/

公式note：https://note.com/tales_story_
公式X：https://x.com/tales_story_

Tales & Co.株式会社について

物語とクリエイターの可能性をさらに広げるべく、2024年5月にnote株式会社の子会社として設立。クリエイターの企画や作品のエージェント、コンテンツの自社制作、外部企業からの企画受託を通じて、出版社・映像会社・配信プラットフォーム・ゲーム制作会社等と連携しながら、物語を多様なかたちで届ける事業を展開しています。登録クリエイターは1,000名を超え、物語投稿サイト TALES（テイルズ）をnote株式会社と共同で運営しています。

所在地 ：〒102-0083 東京都千代田区麹町6-6-2
設立 ：2024年5月24日 代表取締役社長 ：萩原猛
URL ：https://talesandco.com/

【本件に関するお問い合わせ先】
note株式会社　IRお問い合わせ窓口：https://ir.note.jp/inquiry